



# フクシマの子どもの未来を守る家



ニュース No. 35 14/12/15 発行

\* 11月29日(日)「いのちと放射能」講演会 @勤労者会館 \*

○永田先生講演 (63名参加)

原発事故が起きた時の汚染状況について、遅すぎる国の情報公開、汚染された“いのち”の環境、真実を知らせようとしない国の姿勢、現われ始めた健康影響などについて、具体的にお話していただきました。

また生命科学の面から「DNAの役割と放射能」として、染色体の仕組み、放射線がどのようにDNAを切断するか…など詳しい説明があり、生命と相いれない原発や再処理工場を止めさせましょう！と訴えられました。その後の分科会では、講演内容に対しての質疑応答と六ヶ所村について、参加者と話しました。



○佐藤幸子さんの分科会

司会者から質問 ①3.11の被災状況 ②二女美菜さんはなぜ国連へ？ ③子ども達を放射能から守ろう！と立ち上がった福島親達はどのように行動したか？を佐藤さんから応えて頂きました。

その後、参加者から「原発事故が起き、避難した人達の生活はどのようになったか？」「マスコミに対してはどのように感じているか？」「福島での生活ではどのようなことに気をつけているか？」等の質問が出されました。

佐藤さんは、大事なことは、「教育」だと言われ、民話や昔話には、自然を壊してはならない…放射能は危険だ、という教訓が書かれているのではないかと（「花咲かじいさん」「海の水はなぜしょっぱい」等）

★講演会、分科会とその報告は録画しました。貸し出しますので見たい方は、ご連絡ください★

## \* 冬休みの予定 \*

○12月18日(木) サポーター会議 19時～上畑ハウス(上畑町4-40)にて  
※サポーターの皆さんは、お集まりください。

○12月27日(土) 冬休みの保養受け入れ準備(井岡ハウス)ともち米洗い

○12月28日(日) 9時半～13時半 餅つき交流会

※鶴岡に長期避難家族、冬休みの「守る家」利用家族、支援者の皆さんで餅をついて丸めて食べて…交流しましょう。講演会に来てくださった佐藤幸子さんの二女・美菜さん(小国町：基督教独立学園2年生)も幸子さんと一緒に参加されます。色々お話を聴きましょう。

○年末年始休業期間のフクシマの親子の「一時疎開と保養」受け入れ…12月27日～



# ☆ 11月の活動報告 ☆



南会津郡から、Hさん親子が「一時疎開と保養」にやってきました！(11/22~24)  
天気に恵まれ、毎日海へ！由良でカニ釣りに挑戦！

高橋宅(代表)の畑で芋掘り  
鶴岡に長期避難しているTさん親子、市民の親子でサツマイモを掘りました。(大人3人、子ども4人)  
大きい芋も小さい芋も沢山掘れたよ！芋掘りのあとは、お母さん達で子育ての話で盛り上がりました。



谷定ハウスの柿、上畑ハウスの2階ベランダで干し柿にしています。

